相ノ木っ子だより

令和４年度
４月号
上市町立
相ノ木小学校

自分シリーズの集大成　～自分を信じる～

「よろしくお願いします」

新しい担任の先生を目の前にし、マスク越しに声をそろえ、子供たちは体育館に響く元気のよい挨拶をしました。きっと大きな期待と多少の不安を抱いて新年度始まりの日を迎えたであろう子供たち。このかけ声によってずいぶんほっとした心持ちになったのではないでしょうか。

相ノ木っ子には、たくさんのよさがあります。始業式の様子を見ているだけでもそれは伝わってきます。背筋をピンと伸ばし、真剣な眼差しでわたしを見つめ、話を聞いています。担任紹介で先生方が前に立たれる度に自然と拍手が起こってきます。また、担任紹介によって大きくざわついても、注意されることなく自然と静かになっていきます。他校からかわって来られた先生方は、口々に「素直な子供たちですね」「元気よく自然な挨拶をしてくれます」「人懐っこい子たちです」と褒めてくれます。とても素敵な相ノ木っ子の姿があちらこちらに見られるのです。

でも、子供たちは自分たちの言動は当然のことだと思っていて、自分たちのよさだとはあまり感じていません。だからなのか、相ノ木っ子は自己肯定感が低く、自分に確かな自信をそれほどもてません。そんな謙虚さもきっと相ノ木っ子のよさであり、過信よりはましなのかもしれませんが、やはりもっと自分を信じてほしいですし、自然で素直な反応ができる自分の言動に自信をもつべきだと思います。

さて、わたしも相ノ木小学校校長として５年目、教員生活最後の年を迎えます。個人的には多少感慨深い１年間となるでしょうが、これまで通り思いを書き綴っていく相ノ木っ子だよりにしていきますので、お付き合いの程よろしくお願いします。そして、相ノ木っ子たちに言い続けてきた「自分シリーズ（H30:自分を大切にする、R1:自分の心をみがく、R2:自分を表現する、R3:自分にこだわる）」にやはりこだわります。始業式で子供たちに、「もうこうなったら意地です。自分シリーズ、今年も増やします。『自分を信じる』を目指してほしい」と話しました。これまでの集大成として、相ノ木っ子最大の課題である自己肯定感の高揚に向け、尽力したいと考えます。

アメリカの哲学者・詩人であるジョージ・サンタヤーナは次のように言っています。

過去は生きる力。未来は生きるためのエネルギー。
自分の生きて来た道を信じることです。自分を信じることです。

学びに向かって努力する自分、他の人との交わりや関わりを求める自分、どんどん成長している自分、それらをきちんと認め、過去の自分もこれからの自分も信じて、さらに向上していく相ノ木っ子であってほしいです。

なお、今年度の教職員は下記のようになっております。教職員一人一人が自分の個性やよさを信じ、一致団結して学校運営に取り組んで参ります。１年間ご支援とご協力をよろしくお願いします。

＜今年度の教職員＞

校　　長	和田　英俊	教　　頭	入部　宏樹	教務主任	稲生　由佳
１年生担任	西尾　歩美	２年生担任	金谷　奈緒	３年生担任	川下　雅志
４年生担任	山林　久恭	５年生担任	渡辺　大貴	あすなろ級担任	荻野　高明
６年生担任	浦本小百合	つばめ級担任	寺井　敏光	通級指導教室	紺　　聖子
養護教諭	大橋裕里佳	初任者指導	林寺優貴子	外国語専科	長田　　希
事　　務	藤田　麻希	業務士(調理)	吉田　雅子	助手(調理)	上田　英子
助手(調理)	山本　亜美	助手(用務)	澤田　　修	外国語指導助手	山田真由美
ｽｸｰﾙｶｳﾝｾﾗｰ	広野　雅子	ｽｸｰﾙｿｰｼｬﾙﾜｰｶｰ	永田　陽子	ｽｸｰﾙｻﾎﾟｰﾄｽﾀｯﾌ	林　　茂之
学校司書	松下佐枝子	ＩＣＴ支援員	中島　雅人	スタディメイト	有岡　素子
スタディメイト	道寛　由里				

やる気満々１年生～相ノ木っ子の真の成長へ～

「あそこにボールをゴールしたい」「やったー」

晴れ渡る空の下、休み時間に６年生と楽しそうにサッカーに興じる１年生たちの姿がありました。入学式では、緊張しつつも堂々とした態度で臨んでいたかわいらしい１年生たち。６年生が積極的に関わってくれるおかげもあって、相ノ木っ子としてずいぶん馴染んできており、学習に運動に遊びにともうやる気満々です。

とは言え、心も体もたくましくなった卒業生を送り出してからまだ間もないですから、迎え入れた１年生の活動の様子を見ていると、ずいぶんかわいらしく感じます。一番支え、守るべき１年生たちを我々教師、保護者の方々、地域の皆さん、上級生たちで温かく育てていきたいものです。それでも、６年も経つと、この子たちも卒業生たちのように立派に成長し、巣立っていくのだろうなと感慨深い思いに浸っている自分がいます。そう考えると、長いようであっという間の６年間です。きっと自ずと１年生の相ノ木っ子らしい成長が見られることでしょう。

入学式で、わたしは新入生にここ相ノ木で基本となる「自分を大切にしよう」と話しました。自分の命を守ることはもちろん、心や気持ちを大切にして行動していくことが大事であると訴えました。交通安全教室でも、お二人のおまわりさんからの指導を真剣に聞き、左右をしっかり確認し、手を挙げて横断歩道を渡っていました。子供たちの素直な心、気持ちが自分の身を守りながら、自然な成長を促していくことでしょう。しかしながら、「自分を大切にする」ということは、安全なことばかりを優先するだけではいけません。自分を大切にするからこそ、守りに入るのではなく、失敗を恐れず攻めに転じていかなければなりません。平坦な道だけではなく困難な道を歩んだり、安定した同じことを繰り返すのではなく新たなことにチャレンジしたりしなければ、真の成長はありえないからです。

プロ野球の名選手・名監督であった野村克也氏は次の言葉を遺しています。

失敗と書いて成功と読む

また、世界的な実業家のビル・ゲイツは次のように言っています。

変わることがなければ成長することもない
成長することがなければ真に生きていない

相ノ木っ子のみんな、「自分を大切にする」ということは、失敗を恐れず新たな自分を見つけていくことでもあります。そして、どんどん失敗しましょう。自分で乗り越えていくことこそ真の成長なのですよ。

行事予定（4月中旬～5月中旬）

４月１５日（金）	学習参観・ＰＴＡ総会	
	学級懇談会　親子下校 15:40	
１８日（月）	研修会のため下校 14:30	
１９日（火）	全国学力・学習状況調査(6 年)	
２０日（水）	内科健診(1～3 年)	
２１日（木）	尿検査	
２６日（火）	家庭訪問１日目　下校 13:00	
	聴力検査(1～3 年)	
２７日（水）	家庭訪問２日目　下校 13:00	
	聴力検査(4～6 年)	
２８日（木）	内科健診(4～6 年)	
２９日（金）	(祝)昭和の日	
５月　３日（火）	(祝)憲法記念日	
４日（水）	(祝)みどりの日	
５日（木）	(祝)こどもの日	
９日（月）	心臓検診(1 年)	
１０日（火）	歯科検診	
１３日（金）	耳鼻科検診	